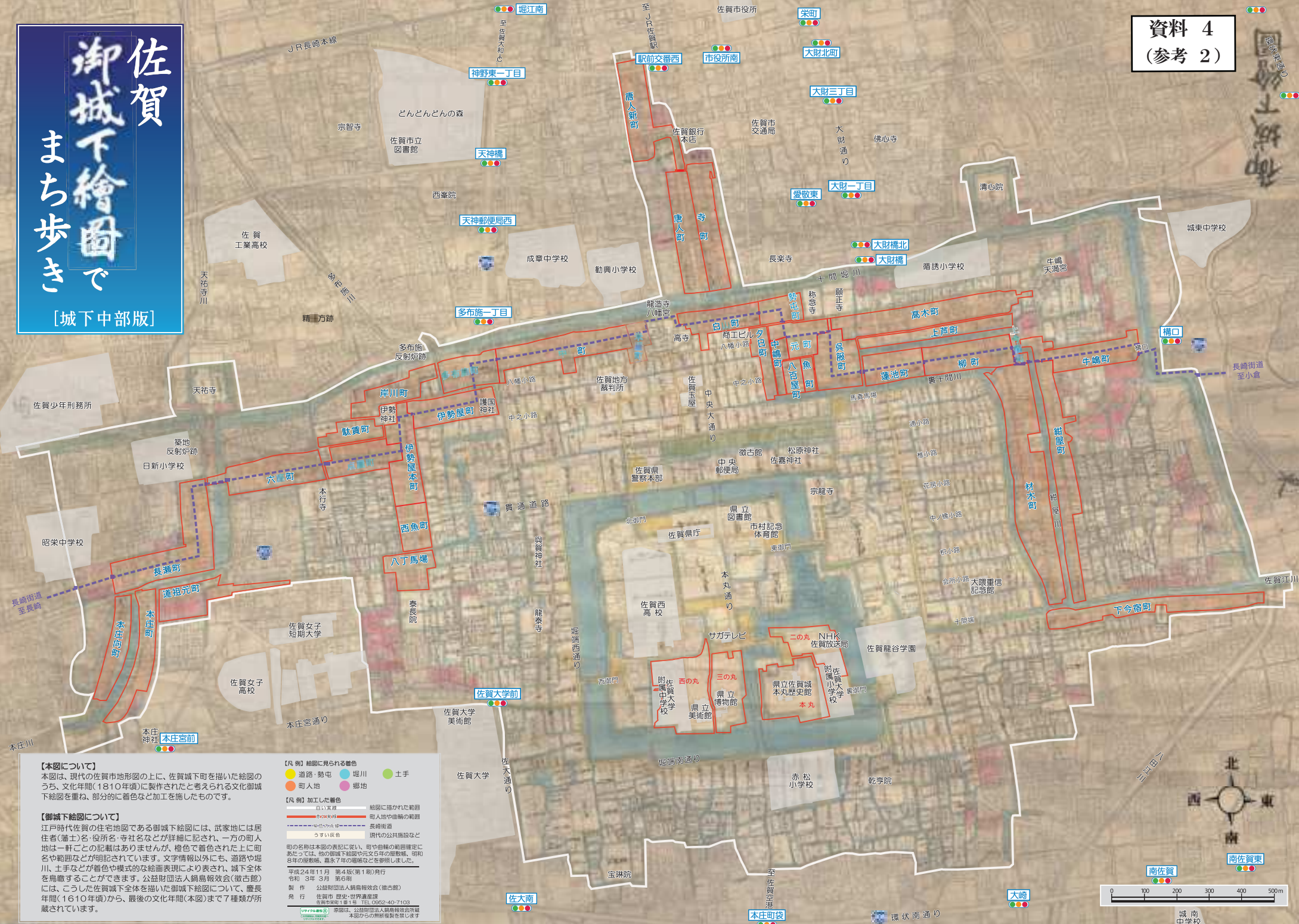


佐賀
御城下絵図で
まち歩き
[城下中部版]



【本図について】
本図は、現代の佐賀市地形図の上に、佐賀城下町を描いた絵図のうち、文化年間（1810年頃）に製作されたと考えられる文化御城下絵図を重ね、部分的に着色など加工を施したものです。

【御城下絵図について】
江戸時代佐賀の住宅地図である御城下絵図には、武家地には居住者（藩士）名・役所名・寺社名などが詳細に記され、一方の町人地は一軒ごとの記載はありませんが、橙色で着色された上に町名や範囲などが明記されています。文字情報以外にも、道路や堀川、土手などが着色や模式的な絵図表現により表され、城下全体を鳥瞰することが出来ます。公益財団法人鶴島報効会（諏古館）には、こうした佐賀城下全体を描いた御城下絵図について、慶長年間（1610年頃）から、最後の文化年間（本図）まで7種類が所蔵されています。

- 【凡例】 絵図に見られる着色
 - 道路・勢屯
 - 堀川
 - 土手
 - 町人地
 - 郷地
 - 【凡例】 加工した輪色
 - 絵図に描かれた範囲
 - 町人地や曲輪の範囲
 - 長崎街道
 - 現代の公共施設など
- 町の名前は本図の表記に従い、町や曲輪の範囲確定にあたっては、他の御城下絵図や元禄5年の屋敷帳、明和3年の屋敷帳、寛政7年の屋敷帳などを参照しました。
- 平成24年11月 第4版(第1刷)発行
令和3年3月 第6版
- 製作 公益財団法人鶴島報効会(諏古館)
発行 佐賀市 歴史・世界遺産課
佐賀市取手1番1号 TEL 0952-40-7103
- ※ 印刷は、公益財団法人鶴島報効会が実施
※ 本図からの無断複製を禁じます

